

医療用品04 整形用品  
一般医療機器 整形外科用テープ JMDN 32882000

# XDSセンサー用ディスプレイザブル



D1

## 再使用禁止

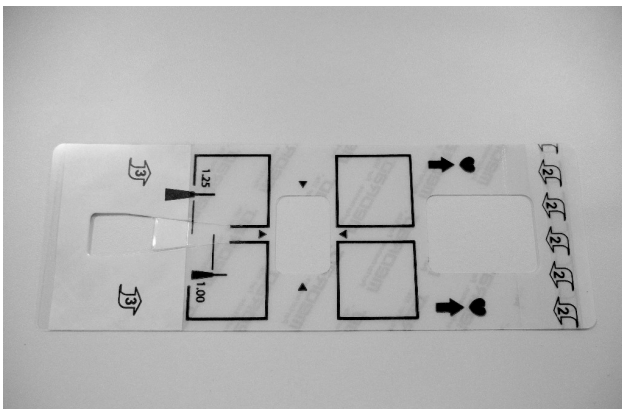
### 【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止

### 【形状・構造及び原理等】

- ・センサー・インターフェース・ディスプレイザブル(以下、タイプAテープ)

上部ライナー、テープ本体、リリースライナーの三層構造のテープである。テープ本体の両面に接着剤が塗布されている。



- ・クイック・ストリップ(以下、タイプBテープ)
- テープ本体及びリリースライナーの二層構造のテープである。テープ本体の片面に接着剤が塗布されている。



カタログ番号：

XDS PID(タイプAテープ及びタイプBテープが入っている。)

### 【使用目的又は効果】

本品は、医療機器の固定に用いるプラスチック製の(接着)テープである。

### 【使用方法等】

<タイプAテープ>

1. テープ本体からリリースライナーをはがす。

2. 接着剤が塗布されている面を患者の皮膚に貼り付ける。
3. 上部ライナーをはがし、接着剤が塗布されている面に医療機器を固定する。

<タイプBテープ>

1. テープ本体からリリースライナーをはがす。
2. 接着剤が塗布されている面を固定したい医療機器にかぶせ、テープの周りにしわ等ができないよう、患者の皮膚と医療機器を貼り付けて固定する。

### 【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

タイプAテープをXDSシステム[メドラッドCTインジェクター STL/D(認証番号：21400BZY00411000)の構成部品(オプション)]の患者センサーの固定に使用する場合、以下の点に注意すること。

1. 信号の減衰やXDSの機能低下のおそれがあるため、タイプAテープは患者の皮膚に直接貼り付けること。
2. 信号の減衰やXDSの機能低下のおそれがあるため、タイプAテープは、貼り直したりしないこと。貼り損じた場合は、タイプAテープと患者センサーを外し、新しいタイプAテープを使用すること。
3. 患者センサーの中心が針の先端部から5mm以上ずれると、XDSの血管外漏出検出機能に影響を及ぼすおそれがあるため、タイプAテープのガイドマークを利用して、患者センサーを正しく取り付けること。
4. 患者用センサーの取り付けや取り外しの際に留置針が動いた場合、患者に不快感や傷害を与えるおそれがあり、また、二次感染が生じる可能性もある。患者センサーやタイプAテープを患者に取り付けたり、取り外したりする際は、留置針を動かさないよう、十分注意すること。
5. 患者センサーと患者の皮膚の間に隙間があると、XDSは正しく機能しないため、使用前にタイプAテープと患者の皮膚の間に気泡やしわによる隙間が生じていないことを確認すること。

### 【保管方法及び使用期間等】

#### 1. 保管方法

- (1) 極端な高温や低温、多湿、直射日光及び水濡れを避けて保管すること。
- (2) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。

#### 2. 有効期間

3年[自己認証による]

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

バイエル薬品株式会社

TEL:06-6133-6250 FAX:06-6344-2395

外国製造業者

バイエルメディカルケア社(Bayer Medical Care, Inc.) (米国)